

年度スローガン

～ 新しい友だちつくろう～

広報はばたき

第30号

新発田青少年健全育成市民会議

子ども達との挨拶は爽快



新発田青少年健全育成市民会議

会長 丸山正幸

次代を担う青少年が、心身ともに健やかに成長することは、私どもすべての願いであり、市民の皆様には、日頃、青少年の健全育成に格別なるご支援・ご協賛を賜り、感謝と御礼を申し上げます。

昨今の青少年を取り巻く社会環境をみますと、いじめ・不登校・児童虐待のほか青少年が被害者となる痛ましい事件が多発しております。大人・子ども、家庭・子ども、学校・子ども、地域環境・子ども、子ども・子ども等、原因も複雑多岐にわたって発生しており、心身共に健全な子ども達の発育発達に最前線で貢献すべきスポーツ界においても、体

罰から悲惨な事件が発生し、大きな社会問題となつてきております。

私も「新発田青少年健全育成市民会議」では、「広く市民の総意を結集して、市の施策や青少年関係団体・機関と連携を図りながら、あすの新発田市を担う心身ともに健やかな青少年を育成することを目的」とし「新潟県民会議」や「近隣市町村」とネットワークを張りながら、さまざまな活動をいたしております。

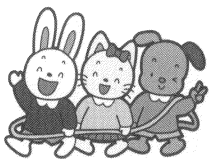
路上で最近目立つ小学生の挨拶「おはようございます」「こんにちわ」は本当に素晴らしいことですね。うっかりしている時など子ども達につられて「はい、おはよう、気を付

けていくんだよ」などと簡単な返答をしています。なんとも爽快な気分にしてくれます。

県では「毎月第3日曜日」は「家庭の日」と定め、県民挙げての明るい家庭づくり運動が行われていますが、子ども達と家族・家庭のあり方について考えてみる一日にしてみてもいいでしょうか。素晴らしい設計が生まれると思います。

今年の市民会議スローガンは「新しい友だちつくろう」です。相手の立場を理解しあいながら友だちの輪を広げてほしいものです。

市民会議は、自治会はじめ各種団体の協力により、市民皆様の貴重な会費、そして市補助金・県助成金によって運営されております。運用資金を市民皆様の心として有効的に活用してまいります。今後も倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



市民会議って何だろう？

目的は？

広く市民の総意を結集して、市の施策や青少年関係団体・機関と連携を図りながら、あすの新発田市を担う心身ともに健やかな青少年を育成することを目的としています。

何をしているの？

市内全域において関係団体とともに次のような活動を行っています。

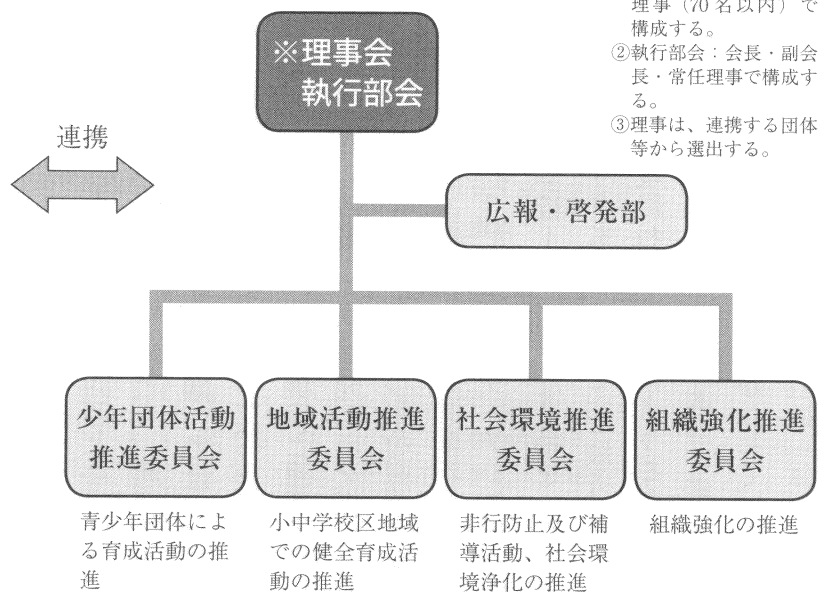
- 健全な青少年活動の助長・奨励
- 青少年指導者の育成
- 青少年の非行防止
- 青少年関係団体の育成・助成
- 社会環境浄化
- 明るい地域、家庭づくりの推進
- 市の施策や青少年関係団体との連携・協力体制の推進 など

どんな組織なの？

(団体名)

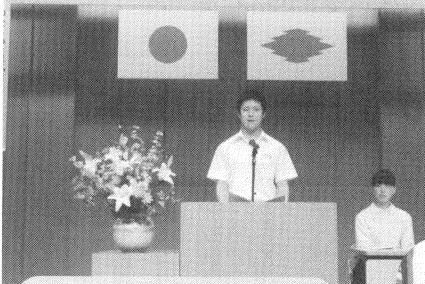
- ◇ 少年団体 (5団体)
 - ① 子ども会連合会
 - ② 健民少年団
 - ③ スポーツ少年団
 - ④ ボーイスカウト
 - ⑤ 緑の少年団育成会
- ◇ 地域活動団体
 - ① 地区育成協議会 (13団体)
 - ② 中学校区すこやかな子どもを育てる会等 (10団体)
- ◇ 社会環境推進団体 (7団体)
 - ① 少年補導委員会
 - ② 民生委員・児童委員連合会
 - ③ 保護司会
 - ④ 新発田地区少年補導員等連絡会
 - ⑤ 防犯組合
 - ⑥ 児童相談所
 - ⑦ 新発田警察署
- ◇ その他関連団体 (10団体)
 - ① 自治会連合会
 - ② 小中学校PTA連合会
 - ③ 新発田地区交通安全協会
 - ④ 小・中・高等学校長会
 - ⑤ 市立保育園長会
 - ⑥ 私立保育園長会
 - ⑦ 市立幼稚園長会
 - ⑧ 私立幼稚園協議会
 - ⑨ 住吉小学校区母親クラブ
 - ⑩ 加治川地域子育てクラブ

市民会議の運営組織及び構成団体



どんな活動をしているの？

新発田青少年健全育成市民会議「市民大会」

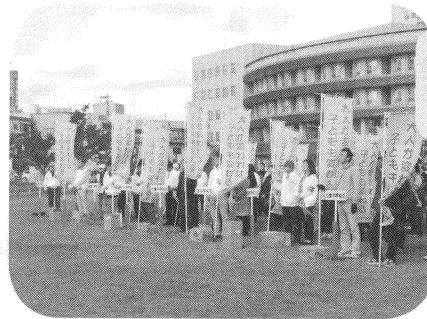


H24.7.28 「市民大会」
中学生のわたしの主張発表

H24.10.13～14
「わくわく合宿」
野外活動の様子



H24.11.3
「市民パトロール」



H24.11.28
「はぐくみ
環境懇談会」





25年度 重点施策

年度スローガン
～新しい友だちつくろう～

- 1) 健全な青少年活動の支援や奨励をするため
 - ☆ 地域組織活動の推進と助成、青少年の余暇活動推進
- 2) 青少年指導者の育成をするため
 - ☆ 研修会、講演会の開催
- 3) 青少年の非行を防止するため
 - ☆ 愛のパトロール、補導業務への活動助成、青少年健全育成懇談会等
- 4) 青少年団体の育成や助成をするため
 - ☆ 各種団体への助成、団体活動の推進とネットワークの強化
- 5) 社会環境の浄化運動、社会参加活動をするため
 - ☆ 青少年をとりまく社会環境実態調査と環境懇談会の実施、社会参加活動とあいさつ運動の推進
 - ☆ 携帯電話問題の取り組み
- 6) 明るい家庭づくり運動をするため
 - ☆ 指導・助言
 - <家庭の日> (毎月第三日曜日) の啓発と普及
- 7) その他
 - ☆ 市民大会、市民会議広報の発行
 - ☆ ホームページの充実



25年度 主な活動と予算



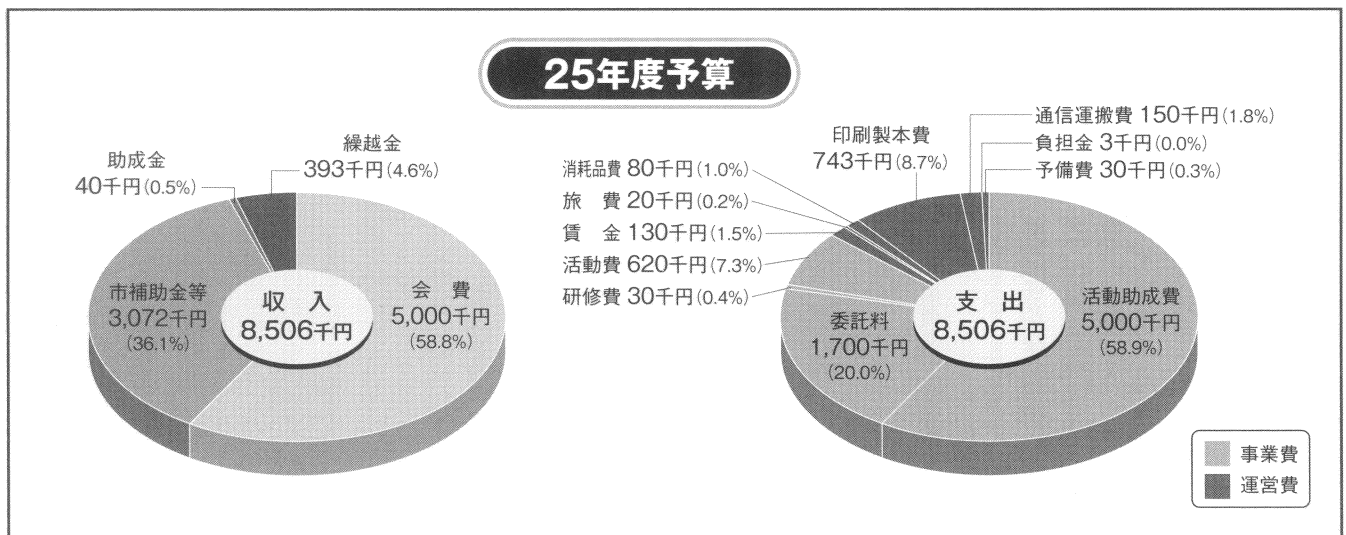
各世帯からいただいた会費をもとに、次のような活動と助成を行っています。

◇ 市民会議の主な活動

- ・市民大会 ・青少年はぐくみ環境懇談会 ・わくわく合宿 ・青少年健全育成講演会
- ・市民一斉パトロール ・広報「はばたき」の発行 など

◇ 地域青少年健全育成組織・青少年育成団体への助成

- ・クリーン作戦の実施 (地域の清掃奉仕活動) ・健康ウォーク、野外レクリエーション、親子キャンプ
- ・「あいさつ運動」推進 など



新発田青少年健全育成市民会議 役員名簿

任期：平成24年6月1日～平成26年5月31日

氏名	選出区分等（専門委員会等役職）
会長	
丸山 正幸	
副会長	
高橋 大作	
鈴木 光子	
大川原 さとみ	
石塚 正行	
参与	
白井 茂夫	
常任理事	
大森 睦夫	スポーツ少年団（少年団体活動推進委員会委員長）
大熊 倉三喜男	ボーイスカウト新発田第1団
高橋 宏行	東豊学区青少年育成協議会
高皆 川美枝	豊浦地区青少年健全育成協議会
比企 広正	紫雲寺地区青少年健全育成協議会（地域活動推進委員会委員長）
須藤 熊太郎	加治川地区青少年健全育成協議会
澤村 陽一	少年補導委員会（社会環境推進委員会委員長）
藤間 殖雄	新発田阿賀北地区保護司会
相馬 義雄	自治会連合会（組織強化推進委員会委員長）
若月 学	学識経験者
佐藤 靖雄	学識経験者（編集委員長）
大滝 昇	学識経験者
富樫 政晴	学識経験者
理事	
桐生 正栄	子ども会連合会
青山 武夫	健民少年団
宮崎 光衛	新発田地区緑の少年団育成会
浮島 一雄	御免町小・一中校区青少年健全育成会議
松川 康男	猿橋小学校区青少年健全育成協議会
酒井 格	二葉地区青少年育成協議会
田宮 順一郎	住吉小学校区青少年育成協議会
中村 直子	外ヶ輪小学校区青少年育成連絡会
出戸 良和	本丸中学校区明るい子供を育てる会
木川 正直	第一中学校区「未来を築く子どもを育てる会」
遠山 明美	猿橋中学校区すこやかな子どもを育てる会
肥田野 和幸	東中学校区すこやかな子どもを育てる会

氏名	選出区分等（専門委員会等役職）
理事	
山崎 英史	東中学校区すこやかな子どもを育てる会
宮村 誠一	川東地区自治連合会育成部
大越 勇	川東地区自治連合会育成部
大宮 村茂	七葉中学校区すこやか育成会
五十嵐 浩	七葉中学校区すこやか育成会
後藤 政実	さわやか佐々木っ子育成会
石井 敏	さわやか佐々木っ子育成会
渡邊 信明	豊浦地区青少年健全育成協議会
新井田 明	紫雲寺地区青少年健全育成協議会
五十嵐 康行	加治川地区青少年健全育成協議会
猿子 洋司	民生委員・児童委員連合会
小池 完治	新発田地区少年補導員等連絡会
齋藤 光夫	防犯組合
長束 克哉	新発田児童相談所
神田 宏隆	新発田警察署
片桐 啓一	自治会連合会
齋藤 樹	自治会連合会
星野 茂樹	小中学校PTA連合会
櫻井 賢七	新発田地区交通安全協会
皆川 鶴代	小学校長会
長谷川 覚	中学校長会
志田 重道	高等学校長会
中野 泰子	市立保育園長会
服部 美穂	私立保育園長会
田中 ひとみ	市立幼稚園長会
斎藤 孝正	私立幼稚園協議会
近 弘子	住吉小学校区母親クラブ
美遠 まゆみ	加治川地域子育てクラブ
石井 辰吉	学識経験者
渡辺 富子	学識経験者
金田 緑	学識経験者
木戸 秀子	学識経験者
荒川 真里子	学識経験者
監事	
榎坂 宣弘	
南 雲悦	

あとがき

今年度の「はばたき」第一号は、市民会議の組織や活動、予算などの概要を紹介しました。子ども会や町内の育成会、少年団体の活動など、身近なところで市民会議が繋がっていることを御理解いただければ幸いです。

昨年、子どもたちに対する体罰が、深刻な問題になっています。

ある所でこのことが話題になった時、「昔は、「先生に叩かれた」などと親に訴えようものなら、「お前が悪いからだ」と逆に親から叱られたもんだ。」「今の子どもたちは、甘やかされ過ぎています。時には愛のムチも必要だ。」というような話が出ました。

体罰は常に、立場の弱い者に向けて加えられます。ですから体罰を「愛のムチ」等と言うのはまやかします。そこにあるのは憎しみと怒りだけです。子どもが自らの非に気づくのは、論ず者と論される者との心が通じ合う時だと思っています。

（編集委員長 佐藤 靖雄）



発行 新発田青少年健全育成市民会議
 事務局 新発田市青少年健全育成センター
 住所 新発田市緑町二丁目六番三十六号
 電話 (〇二五四) 二六一〇八九七

編集委員

佐藤 靖雄 富樫 政晴
 猿子 洋司 渡辺 富子
 金田 緑 荒川真里子